

TEX 入門

人文系研究者のための文書整形術

真下裕之

2004年9月6日

1. 文書の整形とは何か

- 手書きの時代 原稿用紙に清書
- レポート、学会誌の原稿の規格
- 書体
- 文書作成の二つの工程
 - 文章内容の作成 文字的な内容
 - 文書の整形 外見上の体裁

2. TEX とは何か

- TEX = 組版システム
- 組版
 - 字・図を刻んだ印刷用の板を製作
 - 版形、段組、余白、書体などの選択・調整
 - = 文字的な内容に体裁を与える整形作業
- 表記
- 読み方
- TEX の開発 : Donald E. Knuth 教授
- TEX の仲間

3. TEX 処理の流れ

4. 組版用ファイルの応用=出力

- dvi ファイル
 - (a) 画面に表示
 - (b) プリンターで印刷
 - (c) 写植機で製版
 - (d) pdf ファイルに出力

5. T_EX 処理の実例

(a) 基本的な処理

- i. T_EX ソースファイルの作成
- ii. T_EX で処理
- iii. dvi ファイルの作成

(b) コード外字の処理

(c) ローマン、日本語以外の文字系の処理

(d) 図・表の処理

6. T_EX とワープロの処理の違い

7. T_EX の利点

(a) ソースファイルはテキスト形式

- 入力にはエディターで。ワープロ不要。
- エディター：単機能、軽快
 - － ワープロの WYSIWYG は便利か？
 - － 入力画面上の視認性

(b) 基本ソフト (OS) に依存しない

- 各 OS 版の T_EX あり
- ソースファイルはテキスト形式

(c) 個別の応用ソフトに依存しない

- ソースファイルはテキスト形式
- ワープロソフトの機能の制約

(d) 体裁の管理が容易

- 体裁の変更
- 文書スタイルの管理

(e) 機能拡張の可能性

- コード外字の出力
- ローマ文字、漢字、かなカナ以外の文字の出力
- T_EX の多言語化
- 便利な小技の数々
- 索引の作成 二日目午前
- 文献の参照・引用 二日目午前
- 本格的な多言語対応 二日目午後

(f) 導入の金銭的成本が低い

- T_EX 本体
- 入力用ソフト

8. T_EX の短所？

(a) コマンドの入力が面倒

- 入力支援ツールあり
- コマンド記入ゆえの利点

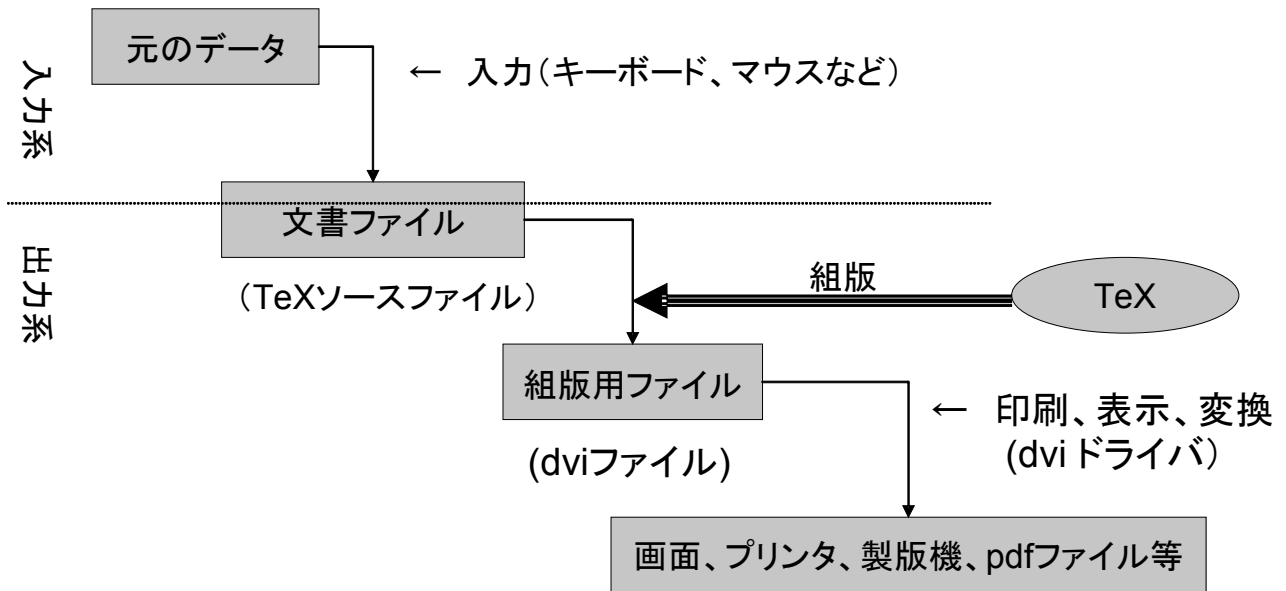
(b) 処理の手順が多い

- 統合環境あり
- 入力系と出力系の分離ゆえの利点

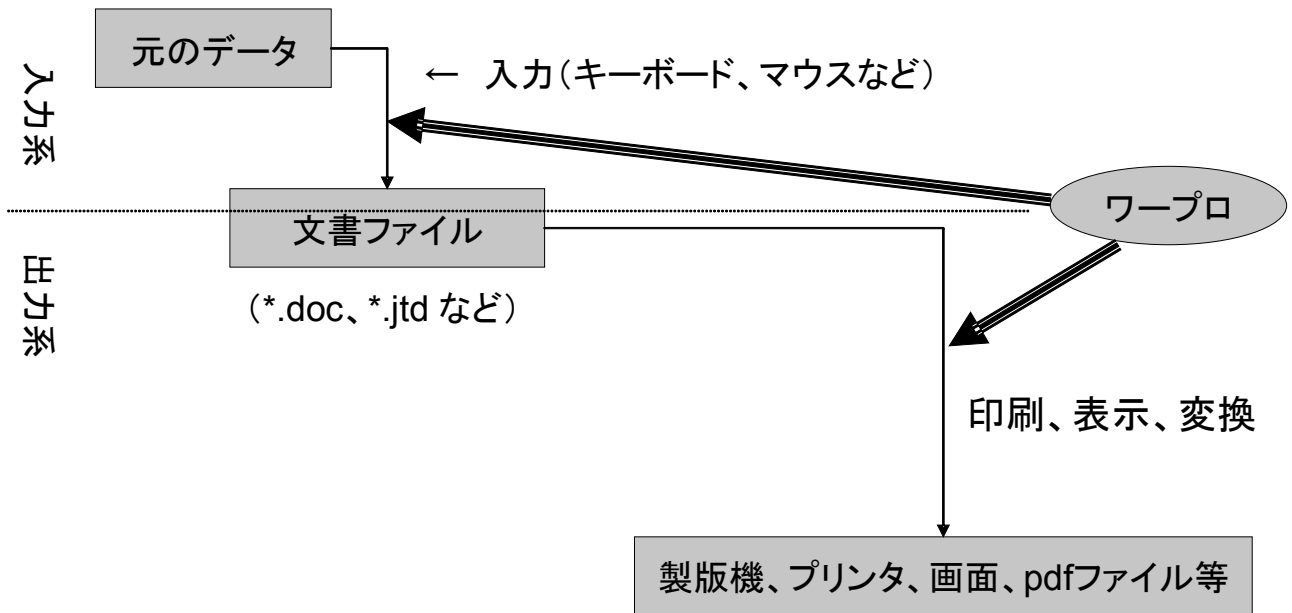
(c) 無保証

9. T_EX の利用から派生する利益

- データの蓄積と出力
- 検索
 - 正規表現 三日月午後



TeX の処理の流れ



ワープロの処理の流れ

| | | |
|------------|--------|---|
| Devanagari | | |
| ArabTeX | JISX | |
| LaTeX | pLaTeX | Λ |
| TeX | pTeX | Ω |

TeX のなかま